

令和2年7月1日

関係各位

国立大学法人東海国立大学機構
名古屋大学生物機能開発利用研究センター
ゲノム農学研究室准教授選考委員会
委員長 佐塚 隆志

名古屋大学生物機能開発利用研究センター
ゲノム農学研究室 准教授の公募について

名古屋大学生物機能開発利用研究センターでは、ゲノム農学研究室の准教授1名の公募を下記の要領で行います。

1. 選考方針

生物機能開発利用研究センターでは、高等動植物がもつ様々な生物機能に関する基盤的研究を推進し、社会実装を見据えた応用・開発研究へと展開することによって、産業活性化、社会還元、国際貢献を実現することを目的とする研究活動を行っています。

本公募では、食料・環境問題の解決や産業活性化を目指し、その基盤となるイネ科作物を研究対象とした優れた研究実績を有し、本センターの植物関連研究室と連携しつつ、ゲノム情報を活用した新しい農学研究を遂行できる人物を求めます。また、大学院生命農学研究科の大学院生の教育と研究指導を担当するとともに、学部教育にも協力して頂きます。

2. 公募の内容

別紙「名古屋大学《生物機能開発利用研究センター・准教授》公募要領」のとおり。

※応募書類のうち、履歴書、研究業績リスト（受賞歴、競争的資金等の研究課題、特許、指導歴・担当経験のある科目、委員歴、その他を含む）については下記から所定様式をダウンロードしてください。

<名古屋大学生物機能開発利用研究センター>

<http://bbc.agr.nagoya-u.ac.jp/contact-access/index.html>

名古屋大学《生物機能開発利用研究センター・准教授》公募要領

1	募 集 件 名	准教授の公募	
2	所 属	国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学 生物機能開発利用研究センター ゲノム農学研究室	
3	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] 生物機能開発利用研究センターでは、高等動植物がもつ様々な生物機能に関する基盤的研究を推進し、社会実装を見据えた応用・開発研究へと展開することによって、産業活性化、社会還元、国際貢献を実現することを目的とする研究活動を行っています。 本公募では、食料・環境問題の解決や産業活性化を目指し、その基盤となるイネ科作物を研究対象とした優れた研究実績を有し、本センターの植物関連研究室と連携しつつ、ゲノム情報を活用した新しい農学研究を遂行できる人物を求めます。また、大学院生命農学研究科の大学院生の教育と研究指導を担当するとともに、学部教育にも協力して頂きます。	
		[勤務地]	愛知県名古屋市千種区不老町
		[募集人員]	准教授・1名
		[着任時期]	決定後できるだけ早い時期
4	募 集 研 究 分 野	大分類	農学
		小分類	生産環境農学
5	勤 務 形 態	常勤 任期なし	
6	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・博士学位を有していること。 ・食料問題や環境問題解決の基盤をなすイネ科作物を対象とした研究を専門分野としていること。	
7	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）] ・東海国立大学機構名古屋大学職員就業規則の定めるところによる。 http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kisoku/act/frame/frame110010928.htm ・給与は本学において定める年俸制とする。	
8	応 募 期 間	令和2年7月1日～令和2年8月31日（必着）	
9	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	[応募方法（提出書類の送付先）] （1）応募する旨を明記した書類（応募者の連絡先、電話番号、電子メールアドレス等を含む） （2）履歴書 （3）研究業績リスト ※履歴書、研究業績リスト（受賞歴、競争的資金等の研究課題、特許、指導歴・担当経験のある科目、委員歴、その他を含む）は下記から所定様式をダウンロード	

		ードしてください。 http://bbc.agr.nagoya-u.ac.jp/contact-access/index.html 「競争的資金等の研究課題」は、過去 10 年間の研究費獲得状況を記載してください。 (4) 論文等の PDF ファイル（主要なもの 5 編程度、著書等の場合はコピー、印刷物でも可） (5) 現在までの研究の概要（1,000 字程度、研究業績リスト番号を引用のこと） (6) 今後の研究に関する計画と抱負（1,000 字程度） (7) 大学院・学部における教育に対する考え方と抱負（1,000 字程度） (8) 大学における管理運営、社会連携、国際協働についての考え（1,000 字程度） (9) 応募者について照会できる方 2 名の氏名、連絡先、電話番号、電子メールアドレス ・上記の書類各 1 部を A4 サイズの用紙に印刷して提出してください。 ・「(4) 論文等の PDF ファイル」については CD、USB メモリ等の電子媒体に保存したものを提出してください。 ・(4) を除く、(1) ～ (9) の提出書類を一つにまとめた PDF ファイルも同じ CD、USB メモリ等の電子媒体に保存して提出してください。 [書類送付および問い合わせ先] 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 生物機能開発利用研究センター ゲノム農学研究室准教授選考委員会 委員長 佐塚 隆志 電子メール： sazuka@agr.nagoya-u.ac.jp 電話： 052-789-5217 ※ 書類は「応募書類在中」と朱書きし、書留郵便または宅配便など配達記録の残る方法でお送りください。 ※ 応募締め切りの 1 週間後までに応募書類を受領した旨の連絡（電子メール）がない場合には、委員長までお問い合わせください。なお、お問い合わせは、委員長宛に電子メールでお願いします。 [選考内容（選考方法、採否の決定）] ・書類選考の上、面接を実施することがあります。なお、交通費は自己負担とします。 ・採否の結果については、原則電子メールで連絡します。
10	そ の 他	・当センターでは、男女共同参画推進に積極的に取り組んでいます。名古屋大学の取り組みについては、次をご覧ください。 http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。